

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束の弊害については、スタッフ全員が理解し、ケアを実施している。しかし、事業所の建物が道路に面しており、事故防止のため、玄関の施錠をやむなくしている	利用者の安全確保を図りながら施錠をしないケアの取り組みを行う	鍵をかけないことの大切さを日常生活の中でスタッフ自身が利用者を通じて気づいていく	12ヶ月
2	4	運営推進会議で評価の結果や災害時の地域との連携について多数の意見や助言をいただいている	前回会議で出された議題や意見について進捗状況の具体的な報告をし、運営に反映させる	参加者の方の意見をしっかり回答していく	3ヶ月
3	49	日常的な外出支援。 散歩、ドライブは行くが、現金を持参して買物にしてみる	近所のコンビニで自分のお金で好きなものを購入する楽しみを持つ	シルバーカーを使用して近くのコンビニに利用者自身が買物に行ってみる	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。